

市内の話題



盛美園雪囲い解体

4月13日、盛美園で雪囲いの解体作業が行われました。これは4月16日からの開園に合わせて行われたもので、園内の木々を守っていた雪囲いを12人の作業員たちが手際よく解体しました。

また、同日はクルーズ船「ドーン・プリンセス」に乗船していた外国人観光客約500人が盛美園を訪れました。観光客はガイドから説明を受けると、津軽地方伝統の庭園をカメラに収めていました。盛美園の葛西勝彦支配人は「外国の人にたくさん来ていただき、見て行ってほしい」と話しました。

市民一斉大清掃

4月16日、市内各地で市民一斉大清掃が行われました。市民ら約280人が参加し、自分たちの街をきれいにするため汗を流しました。

平賀地域では長尾市長が「さわやかで明るい街づくりに協力してほしい」とあいさつすると、各班に分かれて、ごみ拾いを行いました。参加者たちは強風であいにくの天気の中、空き缶やたばこの吸い殻などを丁寧に拾い集めました。

また、古着や小型家電などの回収も行われ、自宅で使われなくなった品を持ち込む人の姿が見られました。



100歳おめでとうございます

5月2日、佐藤ソノさん（唐竹）がめでたく100歳を迎えられ、顕彰状と記念品が贈呈されました。

佐藤さんは夫婦で農業に励み、3人の子どもと5人の孫、6人のひ孫に恵まれました。

佐藤さんに顕彰状を手渡した長尾市長は「長寿で長生きする方が多くなってきた。元気に過ごしていることをうれしく思います」とあいさつし、佐藤さんの長寿を称えました。家族代表の佐藤昭子さんは「本人も喜んでいてと思います。ありがとうございます」と述べました。